

# 会 議 録

会議の名称	守谷市図書館協議会（平成29年度 第3回）		
開催日時	平成29年11月2日（木） 開会：10時00分 閉会：12時00分		
開催場所	守谷市役所 庁議室		
事務局（担当課）	教育委員会 生涯学習課		
出席者	委員	長谷川委員長，渡辺委員，大塚委員，赤堀委員，堀込委員，濱野委員，堤委員，伊藤委員（出席：8名）	
	その他		
	事務局	後藤教育長，山崎部長，飯塚次長，柳葉係長，塚原係長	
公開・非公開の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 一部公開	傍聴者数	7人
公開不可の場合はその理由			
会議次第	1 開会 2 挨拶 3 協議 （1）守谷市立図書館等の運営に対する評価及び今後の運営体制に関する諮問について （2）守谷市立図書館運営基本方針素案の提出について （3）守谷市立図書館等指定管理者総合評価追加項目（案）について （4）守谷市立図書館等指定管理者事業計画表について （5）その他 4 閉会		
確定年月日	会議録署名		
平成29年11月16日	委員長 長谷川登代		

## 審 議 経 過

### 1 開 会

飯塚次長： 8名の委員が出席，守谷市図書館協議会設置条例第6条第2項の規定により会議は成立。傍聴者は7名。

2 挨拶 長谷川委員長  
後藤教育長

### 3 内 容

#### (1) 守谷市立図書館等の運営に対する評価及び今後の運営体制に関する諮問について

長谷川委員長： (1) 守谷市立図書館等の運営に対する評価及び今後の運営体制に関する諮問について，事務局の説明を求めます。

飯塚次長： (1) 守谷市立図書館等の運営に対する評価及び今後の運営体制に関する諮問について説明

教育長から長谷川委員長へ諮問書を提出

#### (2) 守谷市立図書館運営基本方針素案の提出について

長谷川委員長： (2) 守谷市立図書館運営基本方針（案）の提出について，事務局の説明を求めます。

塚原係長： (2) 守谷市立図書館運営基本方針（案）の提出について説明。

長谷川委員長： 目指す姿の「守谷の歴史」という文言に対する良いアイデア，またこの運営基本方針に対するご質問等がありましたらお願いします。

大塚委員： 取組の方向に記載されている内容から，歴史文化としてもいいですし，歴史という言葉をも文化としてはどうでしょうか。市民の成長や成熟を支援する図書館というのはどうだろうかと感じます。もちろん，資料提供を通じて市民の成長や成熟を支援していただいていると広義的には思いますが，これを読んだ市民はどのようなだろうという印象です。続いて，3つの方針について，①，②に対して③だけ統一性がないように思いました。守谷市役所では，施策の中にサービスという表現をなさっているのでしょうか。①，②に整合させるなら，「図書館機能の充実を実現します。」又は，「図書館機能の整備，充実に努めます。」などの表現はどうでしょうか。皆さんがサービス

という言葉に込めたねらいとか意図はあるのですか。守谷市役所では、サービスという表現を使ってこういった計画とか基本方針を作っておられるのですか。

長谷川委員長：このことに関していかがですか。

塚原係長：一担当としてですが、私も市のすべての施策等を熟知しているわけではないのですが、サービスという表記は見なかったと思います。しかし、内部の協議の中では、このサービスという表現について議論したということはありません。方針の③については、作成しながら、自分でも①、②との表現の整合性はないと思っておりました。今日お示しいただいた表現を参考にして、再考したいと思います。

大塚委員：協働のまちづくりが守谷市の重要な政策ということは認識していますが、市民との協働でサービスを実現しますということに違和感を持ちました。

飯塚次長：行政全体では図書館サービスという表現はあまりしていないかもしれませんが、図書館の運営上は図書館サービスという言葉は良く使われています。私が説明しました資料の3ページにもありますように、法令の中でも使われていますし、図書館行政では一般的な表現の仕方です。市民の方にもサービスという言い方は受け入れやすいと思います。

大塚委員：そこに込めたねらいとか意図とかはどうなんですか。

飯塚次長：図書館利用者に提供するという点において、サービスという表現はいいのかなと個人的には思います。

大塚委員：いいか悪いかということではなく、これまでの図書館協議会の資料でもこのサービスという言葉はよく出てきたのですが、根拠法にあるからとかではなく、この言葉を使った意図を伺いたいのです。

飯塚次長：市民の方が図書館で受けるものとしてサービスという言葉が一般的なのかなと思います。

長谷川委員長：説明が難しいようですね。「市民」、「充実した」、「サービス」という言葉の使い方の所でしょうか。

大塚委員：あって悪くはないけれど、3つしかない中であえてこれを出していて、この表現では伝わらないのではないかと。たくさんのボランティアがありますので、すべての方の考えはわかりませんが、一ボランティアの意見としてですが。

長谷川委員長：言葉の使い方とかバランスとかですよ。

大塚委員：ご検討をお願いします。

赤堀委員：関連でよろしいですか。私は、市民に開かれた図書館ということ在意図して作られたと捉えました。図書館協議会がないような図書館

もありますし、守谷の図書館は市民と共に作り上げていくという精神を盛り込んだけども、言葉足らずな感があったのかなと思いました。今日一読してすぐにというのも難しいので。

長谷川委員長：要検討ということですね。

赤堀委員：皆さんが考えて、次回また意見を出す機会をいただければと思います。

長谷川委員長：一ついいでしょうか。守谷の歴史をとという部分についてですが、やはり守谷に限定されるという捉え方がされてしまうかもしれないなと。この部分も皆さんで検討していただければなと思います。

飯塚次長：本日は事前に資料をお配りできなかったこともありますので、ご検討いただければと思います。

長谷川委員長：それでは、この件については要検討ということで次の議題に進んでよろしいでしょうか。

### (3) 守谷市立図書館等指定管理者総合評価追加項目(案)について

長谷川委員長：(3) 守谷市立図書館等指定管理者総合評価追加項目(案)について、事務局の説明を求めます。

塚原係長：これ以降の資料は、評価の途中段階であり内部資料となりますので、傍聴の方への資料配布はありません。今回の案は、前回の会議でご指摘のあった点を修正したものです。修正点は2点です。一つめが、Ⅱサービスの内容や水準に関する評価の中の、指定管理者提供によるサービスの普及という項目を新たに設定し、図書館利用の普及という項目からその部分を別にしました。二点目は、Ⅲ収支等に関する評価を付加した点です。また、この収支は指定管理料に限定したものととなります。

長谷川委員長：なにかこの件についてご意見はありますか。

堤委員：全体的なことなのですが、項目別評価の説明の中で、目標どおりという表現がありながら目標値が示されていないので、その数値があるものは入れていただきたいと思います。それから、Ⅱサービスの内容や水準に関する評価の中に、評価項目がいくつかあってそれらすべてを総合して総括評価がありますが、図書館利用の普及というのは図書館の根幹の部分であり、それに付加して指定管理者提案によるサービスの普及というものがあって、これらは重みが違うと思います。それらのA、B、Cという評価の数を、同列に見て総合評価を出すということに違和感があります。図書館利用の普及の総合評価、指定管理者提案によるサービスの普及の総合評価というふうに分けておいた方が客観的な見方ができるのではないかと思います。

長谷川委員長：事務局いかがですか。

塚原係長：はい。前回の会議において堤委員から頂戴したご意見をもとに、このような形に変更したのですが、それぞれの項目ごとに総合評価を出すというご意見ですが、いかがでしょうか。

赤堀委員：それとは別ですが、評価基準に図書資料数というものがありますが、図書資料が増えたことでAとなったのですか。

塚原係長：単純に資料が増えたから良いということではなくて、書庫もいっぱいになっている中で、書庫の棚板を購入して収容力を上げるという努力をしていたので、その点を評価しました。

赤堀委員：そういう点は外には見えない所ですね。

長谷川委員長：他にはありませんか。事前に資料をいただければもっと意見も出たかもしれないですね。

塚原係長：前回のご意見を反映して、今回の案を提出させていただき、ご了承いただけたとの思いでした。

飯塚次長：この件に関しては、項目の過不足についてご意見をいただきたいと思っていました。資料を事前にお配りできずすみませんでした。

長谷川委員長：この件に関しては、ご意見があれば発信していただければと思います。

#### (4) 守谷市立図書館等指定管理者事業計画表について

長谷川委員長：次に(4)守谷市立図書館等指定管理者事業計画表について、事務局の説明を求めます。

柳葉係長：これから説明します内容は、前回の協議会でご指摘のありました件についての内容となります。

#### (4) 守谷市立図書館等指定管理者事業計画表について説明

長谷川委員長：ご質問等がありますか。

渡辺委員：指摘とか質問とかではなく、これからもぜひお願いしたいということですが。

長谷川委員長：はいどうぞ。

渡辺委員：No. 8からの学校図書館支援のNo. 10司書教諭・奉仕員向け研修会についてです。2017年8月4日に大井沢小学校に市内全部の司書の先生が集まって学校図書館部会を開催し、図書館の方も参加されました。そこで、読書好きの子どもに育てるためにはどういうことをお互いにやっていったらいいかということ、フランクに話し合い情報交換しました。新しく司書の担当になった先生も他校の様子もわかったし、市の図書館の様子も知ることができて非常に好評でした。また、終わった後にミニ選書会みたいなものを開いていただきました。ここに書いてあるビブリオバトルですが、それを早速取り入れる、取り入れたという報告もきております。本校でも

何人かやっております、教育委員会の学校訪問が来週ありますが、4年生のクラスにおいてビブリオバトルの授業公開を行うという職員もおります。これからもぜひお願いしたいと思います。

赤堀委員：No. 3, 5, 9が指定管理者の提案で、未実施ということで良かったでしょうか。

柳葉係長：おっしゃるとおりです。

長谷川委員長：他にはございませんか。一つよろしいでしょうか。No. 13ボランティア活動体験会、No. 14イクメン読み聞かせ講座とありますが、一緒にした方がいいと思うのですが。イクメンというのは男性対象にするということですよ。今は、男女協働の観点から男性だけを対象とするのはどうなのでしょう。それなら、ボランティア活動体験に組み入れたらいいのではないのでしょうか。ご検討をお願いします。

飯塚次長：イクメン読み聞かせ講座は指定管理者の提案事業であって、前館長が女性に読み聞かせを積極的にやっているが、男性にも参加していただきたいので男性にターゲットを絞ってやりたいと話していました。

長谷川委員長：男性が集まってやりたいという要請があつてならわかるのですが、今の時代に区分けするということはどうなのかと。

飯塚次長：おっしゃることはわかります。この内容は指定管理者が提案してきたものです。提案してきた内容について、これはやっていい、悪いという判断はしていませんでした。指定管理者のプロポーザルの中で、このことはぜひやりたいという話がありましたということです。全体的なこととしてですが、既存のサービスはすべて平成28年度にやっていなければならないことであって、できていない点については私からも指定管理者に強く話をすべきだったと反省しています。前回の会議でご指摘のあったADEACなどは準備期間を要するものですが、この中にはそれほどの準備期間がなくても実施できるものもあり、それが手つかずになっているというのは私の方でも指導が足りなかったのかなと思っています。いずれにしても、三か年の中で実施するということですので、来週、館長、営業に対して申し入れをする予定でおります。

長谷川委員長：ここまで一度切つてその他に移りますか。

塚原係長：時間の関係もありますので、この件に関してはお持ち帰りいただいて、次回またご意見を頂戴したいと思います。

## (5) その他

長谷川委員長：(5) その他に入ります。

塚原係長：最後の資料になりますが、今後の評価についてご説明させていただきます。

守谷市立図書館等指定管理者業務評価報告書（案）について説明  
今後のスケジュールについてですが、来月から毎月1回図書館協議会を開催し、2月には答申書をいただきたいと思っております。資料4ウの図書館協議会による指定管理スタッフへのアンケートですが、一部の委員の方からこういったものも実施してはどうかというご意見を頂戴し、ひな形をご提示しました。以上です。

長谷川委員長：時間の関係もありますので、後程ご意見等をいただければと思えます。

塚原係長：今後タイトな日程となっておりますため、なるべく早く指定管理者の自己評価が必要な内容を決定したいと思っております。

長谷川委員長：ギリギリのラインでいつまでなら大丈夫ですか。

塚原係長：評価追加項目については、11月16日の視察研修の時までをお願いしたいと思います。最後の資料の5頁の内容については、プレ評価、追加項目に関連した内容ですので、ダメという内容はないと思っておりますので、今月中には指定管理者に提示したいと考えております。

飯塚次長：追加項目については、指定管理者の自己評価もありますので、進めさせていただきますと思います。

長谷川委員長：視察研修の時までにご意見をまとめていただきますようお願いいたします。

飯塚次長：スタッフへのアンケートについてはいかがでしょうか。

赤堀委員：追加項目の所に研修の回数が入っていますが、回数だけでは計れないと思います。アンケートにも研修のことが含まれていて、ぜひその辺の所を知りたいので実施していただきしたいと思います。

長谷川委員長：視察研修の時までにいろいろとよろしく申し上げます。これで本日の会議を終了します。ありがとうございました。

#### 4 閉 会